

2024年3月期第2四半期累計期間 決算説明資料

2023年11月16日



Ⅰ. 第2四半期決算の概要

1. 2024年3月期2Q累計 連結決算の概要



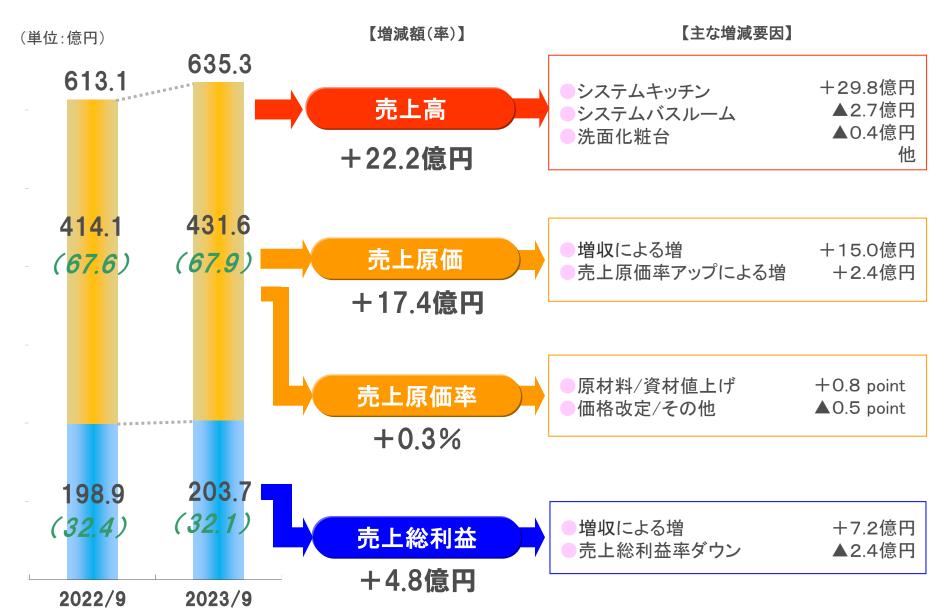
(単位:百万円)

	2023/9 (実績)	2022/9 (実績)	前期比增減率	2023/9 (当初予想)	増減額 (実績−当初予想)	予想比 增減率
売上高	63,535	61,310	3.6%	64,000	▲ 464	▲0.7%
営業利益	1,047	1,757	▲ 40.4%	1,500	▲ 452	▲ 30.2%
経常利益	1,329	2,032	▲ 34.6%	1,800	▲ 470	▲ 26.1%
親会社株主 に帰属する 四半期純利益	755	1,334	▲ 43.4%	1,100	▲ 344	▲31.3%
1株当たり 四半期純利益	20.47円	36.17円	_	29.82円	_	_

* 当初予想: 2023年5月9日公表

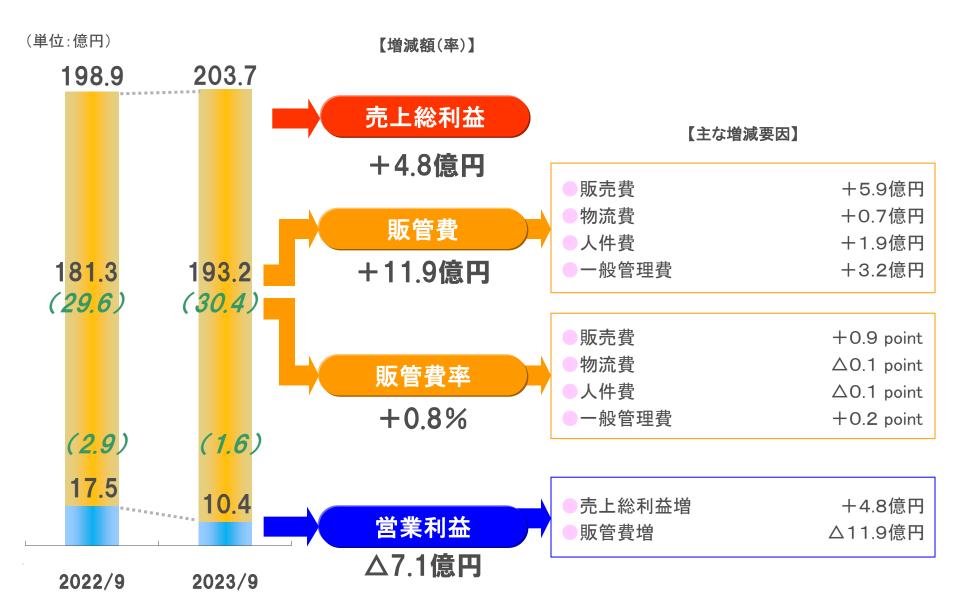
2. 連結損益の状況① 売上高・売上総利益





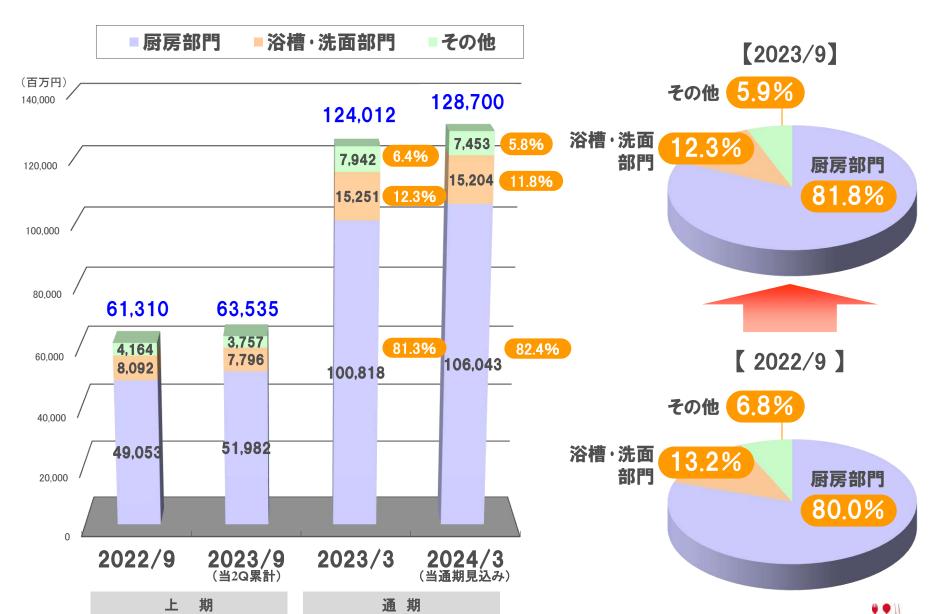
2. 連結損益の状況② 販管費・営業利益





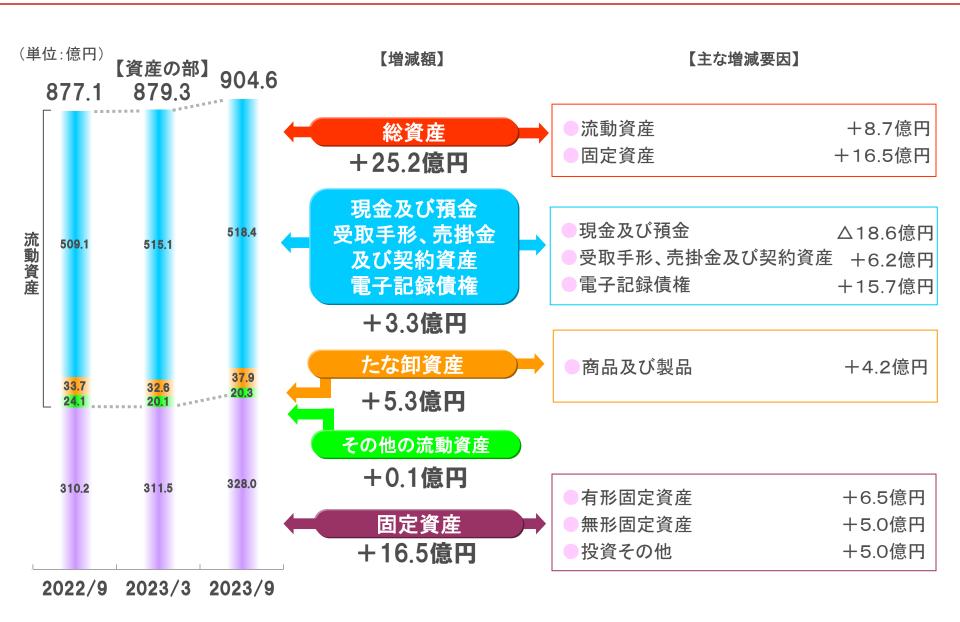
3. 売上構成 部門別(連結)





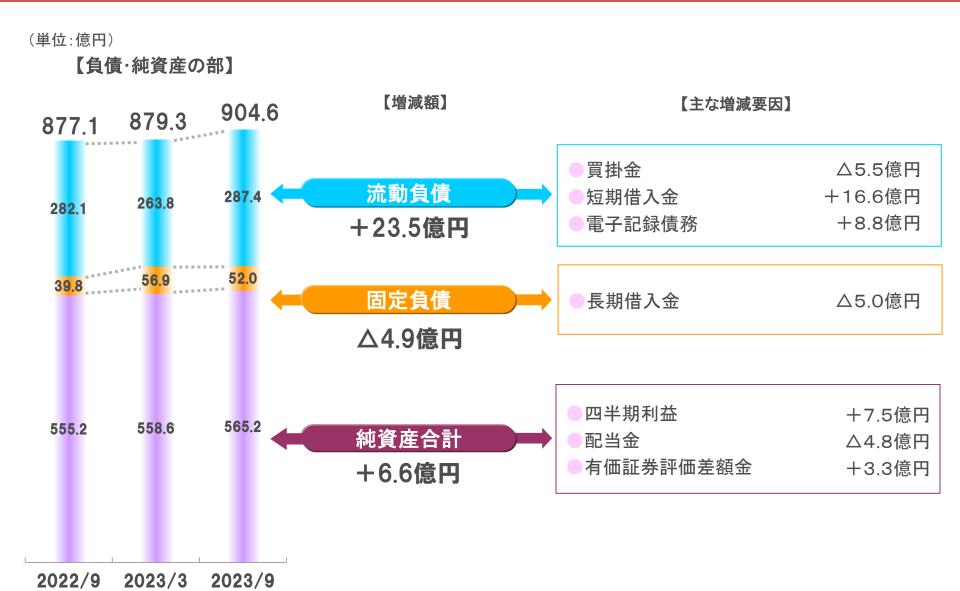
4. 連結貸借対照表の概要①





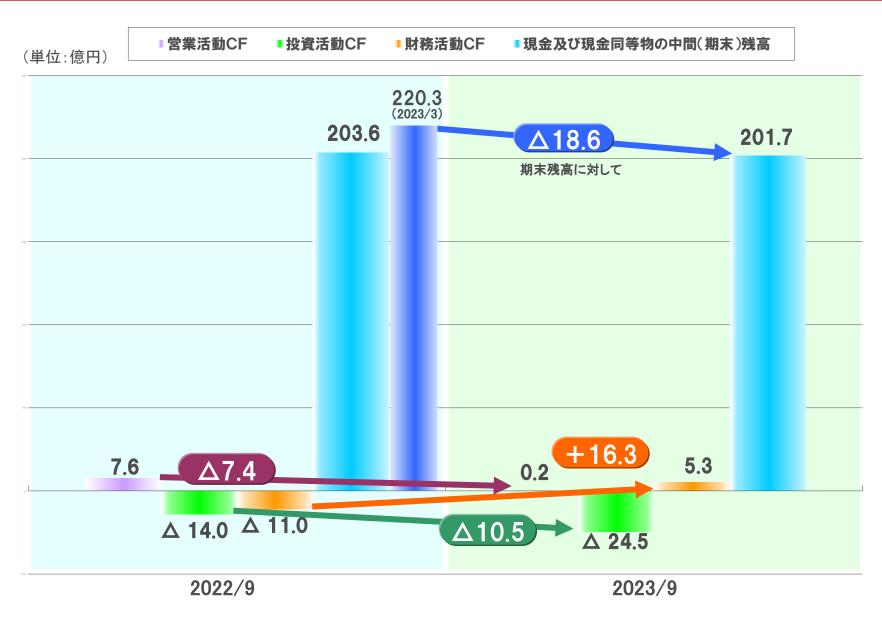
4. 連結貸借対照表の概要②





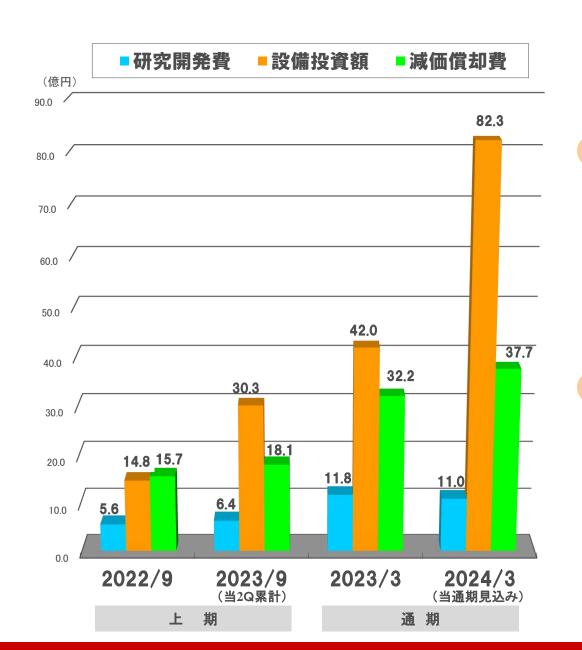
5. 連結キャッシュ・フロー計算書の概要





6. 設備投資等の状況(連結)





【2024年3月期の主な設備投資の内容】

上半期実績

①生産関係 9.2億円

②営業関係 6.2億円

③ESG/サステナビリティ 0.3億円

④情報関係 10.7億円

⑤その他 3.9億円

下半期計画

①生産関係 25.3億円

②営業関係 7.3億円

③ESG/サステナビリティ 1.2億円

④情報関係 16.5億円

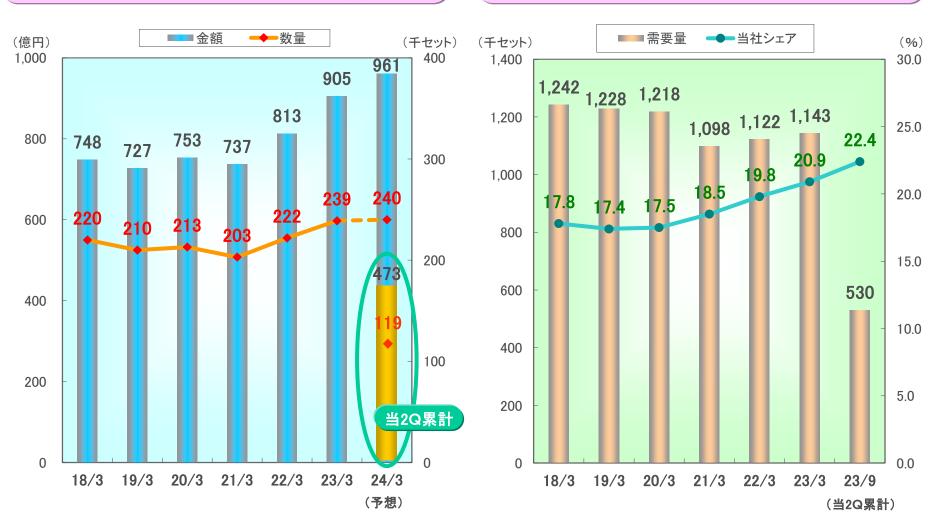
⑤その他 1.7億円

7. 主要商品の販売実績と当社シェア(1)



システムキッチンの販売実績

同商品需要動向と当社シェア

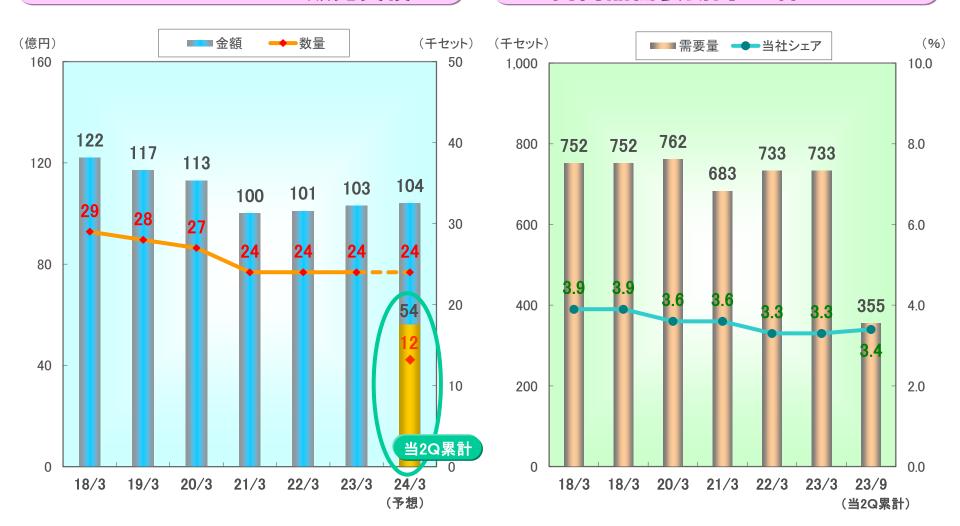


7. 主要商品の販売実績と当社シェア②



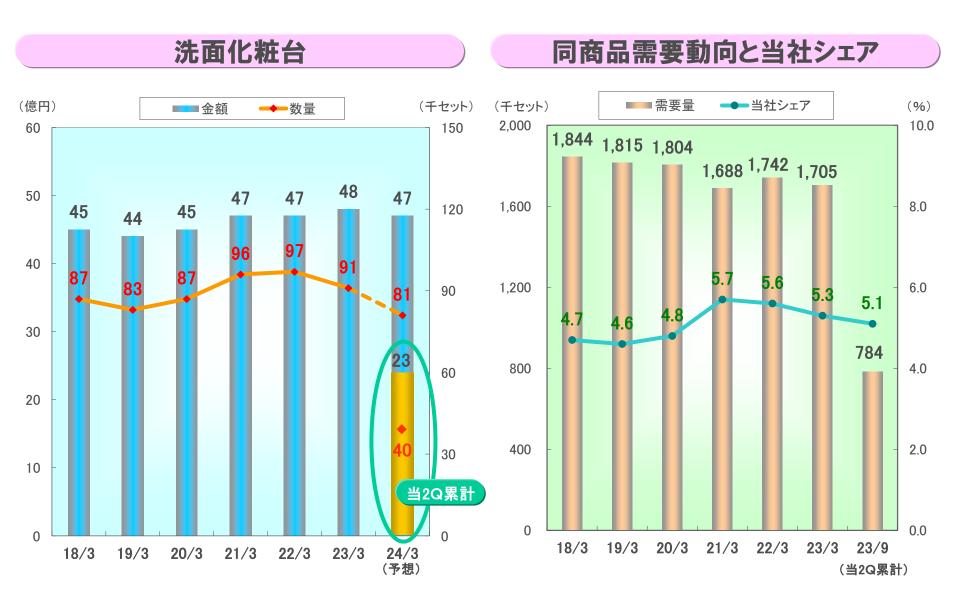
システムバスルームの販売実績

同商品需要動向と当社シェア



7. 主要商品の販売実績と当社シェア③





8. 2024年3月期 連結業績予想



(単位:百万円)

		2024/3 (当初予想)	2024/3 (修正予想)	当初予想比 增減率
売上高		131,000	128,700	1.8%
	営業利益	4,400	3,100	▲ 29.5%
	営業利益率	3.4%	2.4%	_
	経常利益	5,000	3,600	▲ 28.0%
	経常利益率	3.8%	2.8%	_
	見会社株主に帰属 する当期純利益	3,300	2,300	▲ 30.3%
	当期純利益率	2.5%	1.8%	_

* 当初予想: 2023年5月9日公表 * 修正予想: 2023年10月31日公表





Ⅱ. 経営戦略

(中期経営計画の進捗)

1. 経営理念: クリナップグループのミッション



クリナップグループは、創業以来「五心」を経営の核とし、事業活動を通じてお客様の豊かな住まいづくりに貢献してきました。今後も「新たな暮らし価値」を創造・提案し、企業理念「家族の笑顔を創ります」の実現に向け邁進します。





【長期ビジョン】

クリナップ サステナブルビジョン 2030 (CSV30)

『 人と暮らしの未来を拓く 』

私たちクリナップは、システムキッチンのパイオニア として、新たな食住空間の可能性を広げ、創造し、 世界中のすべての家族から選ばれ続ける企業となります。

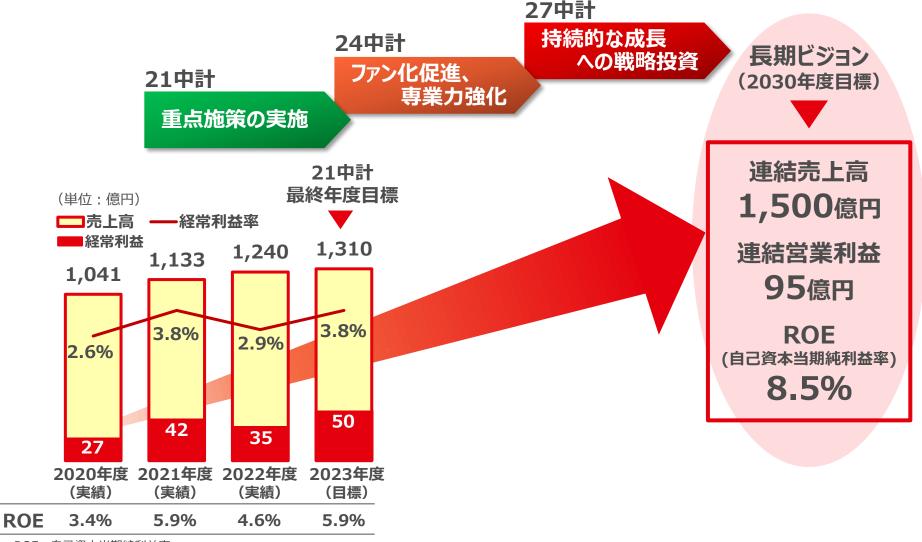
■重点指針

- 1. キッチンメーカーとして新たな事業領域に挑戦し、安定した収益基盤をつくれている
- 2. 顧客接点の多様化、デジタル化に対応し、より身近で選ばれ続ける存在になっている
- 3. 人財を活性化し、能力を最大限発揮できる職場づくりを実現できている
- 4. 持続可能な社会の実現に貢献できる会社になっている

3. 長期ビジョン実現に向けたステップ



CSV30実現に向け、現在第1フェーズの中計を推進中



*ROE:自己資本当期純利益率

^{*「}収益認識に関する会計基準」の導入により変動対価として扱うこととなった売上割引の影響を補正するため、**21中計期間の**利益目標を営業利益から経常利益へ変更しています。



4.「21中計」の概要 ~ 基本方針と戦略



21中計の基本方針

クリナップグループの強みを発揮し、「持続的な成長」を実現します

1. 既存事業の収益力向上 2. 事業領域の拡大 3. 成長のための経営基盤強化

戦略1

既存事業の需要開拓、低収益からの転換

- ▶ 水まわり3品(キッチン、浴室、洗面)事業での安定した収益確保を目的に、主に、次の点に取り組む
 - ①中高級品の販売力強化、システムバス販売の底上げ、リフォーム需要獲得
 - ②水まわり3品事業で培ったノウハウを活かした、サービス、物流分野での外販ビジネスの拡大
 - ③生産変革、CPSを核とした原価低減、間接業務の効率化、利益改善

戦略2

新規事業による新たな顧客の創造

- ▶ 中長期的な成長戦略として、新たな顧客の創造を目的に次の点に取り組む
 - ①新商材やサービス、新チャネルについての施策を実行計画に展開
 - ②海外事業戦略における3つのビジネスモデルを強力に推進

戦略3

ESG/SDGs視点での経営基盤の強化

▶ 持続可能な社会の実現に向けて、事業を通じ重要課題(ESG課題)の解決に取り組む



戦略1

既存事業の需要開拓、低収益からの転換



商品政策①

▶最高級システムキッチン「CENTRO」モデルチェンジ

商品政策②

▶「STEDIA」の拡販戦略が順調に進捗

リフォーム 政策

▶「水まわり工房」の展開強化を継続



▶最高級システムキッチン「CENTRO」モデルチェンジ 2023年6月1日 受注開始



50 日本初のシステムキッチン発表から50年目の節目に大幅刷新



新コンセプト「憧れを、よろこびに変える」

キッチンの性能、品質は維持しながら、インテリア性、意匠性を強化

新作ワークトップ 「バイブレーションダーク」が 2023年度グッドデザイン賞 受賞



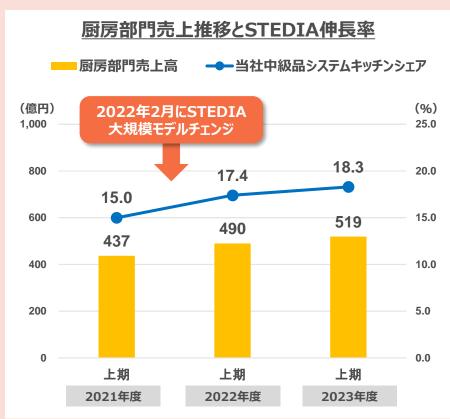


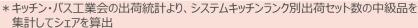


▶「STEDIA」の拡販戦略が順調に進捗

2022年2月に大規模モデルチェンジ

業界比で好調をキープ、厨房部門の収益に貢献









▶「水まわり工房」の展開強化を継続



【5つの特長】

1 地域密着型



2 確かな技術 とサービス



3 提案から工事まで のトータルサポート



4 ご要望に応じた 予算、安心対応



5 最新の情報 の発信





戦略2

新規事業による新たな顧客の創造



キッチン 1 ► 富裕層向け高級キッチン事業が新フェーズへ

キッチン 2 ▶新生活提案キッチン「HIROMA」展開強化

海外事業

▶海外事業の拡大に向けた取り組み



▶富裕層向け高級キッチン事業が新フェーズへ

「Valcucine JP」全国販売を開始し、全国営業体制も整備

⊗ Valcucine

- Valcucine社デザイン監修の日本限定ブランド
- 当社工場でのライセンス生産



従来は直需ルートにて限定販売

2023年より、全国販売開始

全国のクリナップ営業所にて、 一貫対応体制を整備

プランニング

販売

取付 設置 アフターサービス



Valcucine JP展示ブースを設置

- ●東京
- 札.幌
- ●大阪
- ●神戸
- ●名古屋
- ●福岡



▶新生活提案キッチン「HIROMA」展開強化

新しいLDKの在り方や暮らしを提案

- ●老舗家具メーカー飛騨産業とのコラボレーション
- ◆キッチンの要素を極力シンプルにし、ダイニング テーブルと融合



2021年 展開開始

- ●10月より本格販売開始
- 11月よりオンライン販売開始 HIROMAオンラインショップ
- ●「リフォーム産業フェア2021」 に出展



リフォーム産業フェア2021

2022年~ 露出拡大

2022年後半からは、「未来キッチンプロジェクト」と連携した展開も

2022年

- ●広島T-SITE「50のかたち」に出展
- ●「リフォーム産業フェア2022」に出展
- ●「GOOD LIFEフェア2022」に出展

2023年

- ●「リフォーム産業フェア2023」に出展
- ●伊勢丹新宿店「ISETAN HOME DÉCOR 2023」に出展



リフォーム産業フェア2022



リフォーム産業フェア2023



ISETAN HOME DÉCOR 2023





▶海外事業の拡大に向けた取り組み

タイ国National Furniture社との業務提携による

システムキッチン「R&C」モデルチェンジ (2023年10月~)



ステンレスキャビネットを使用し、現地の生活様式に 合わせて開発した、現地生産モデル



「バーン・レ・スワン2023」バンコクでの展示ブース

日本から輸出した「CENTRO」、「STEDIA」の展示と共に、来場されたお客様や現地メディアの注目を集めました。





戦略3

ESG/SDGs視点での経営基盤の強化



目標

▶非財務目標とマテリアリティの追求

ESG活動 1

▶「サステナビリティレポート2023」を発行

ESG活動 2

▶「未来キッチンプロジェクト」を推進

ESG活動 3

▶「クリナップ財団」の取り組み



▶非財務目標とマテリアリティの追求

2030年度 非財務 目標

環境関連KPI

2013年度比 温室効果ガス50%削減

人財関連KPI

女性管理職比率 **15**% 男性育児休業取得率 100%

有給休暇取得率 60%

■ クリナップの重要課題(マテリアリティ)と重点取組

重要課題	課題解決に向けた重点取組	2 1中計施策との関係性	SDGs項目
製品・サービス等を 通じた暮らし価値 の提供	食と住の文化の交点領域に向け新たな商材やサービス・ソリューションを展開生活者や社会に役立つ価値を提供 (健康・省エネ・省資源・節水)	・次の各戦略の重点施策・既存需要の需要開拓・新規事業による新たな顧客の創造	3 #ACONAC G WASHINGTON 9 ##ACONACADO THE SHAPPING THE SHA
働きやすい職場づくり	働き甲斐、多様な働き方のある職場能力を 最大限発揮できる職場ダイバーシティ推進による多様な人財活用	・「働きがい」ある人事制度の 構築	5 Marcan 8 and 10 Andrew \$ and \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$
環境保全と 環境負荷軽減	▶ 事業活動におけるCO2排出削減 環境負荷低減、省エネルギー推進	・I S O 1 4 0 0 1 認証の 維持、更新 ・再生可能エネルギーからの 電力購入検討	7 ALCOHOLO 12 OCERE 13 RESECTION OF THE PROPERTY OF THE PROPER
公正で誠実な 企業活動 S-G	サプライチェーン全体を通じて社会的課題の解決を図る(CSR調達の推進)事業を通じての社会貢献推進地域社会の一員として、ともに発展し続ける	・CSR調達の推進 ・障がい者への就労機会提供 ・介護事業を通じて持続可能な 高齢社会の実現に貢献	3 WATERAL 4 WORLDERS 17 Modification April 17 Modification When the second



▶「サステナビリティレポート2023」を発行



CLEANUP SUSTAINABILITY REPORT 2023

クリナップ | サステナビリティレポート



「サステナビリティレポート」を発行持続可能な社会への取り組みを紹介





▶ 「未来キッチンプロジェクト」を推進 1/2

「キッチンから 心豊かな未来を創る」



「クリナップ サステナブルビジョン2030」実現に向けて 既存の概念にとらわれない新しい発想で未来を拓くために 2023年2月22日、プロジェクト始動

3つのアクションを推進

産学共同で 社会課題へ取り組む 「未来キッチンラボ」

当社キッチンの 「リサイクルプログラム」 未来を担う子供達から アイデアを公募する 「未来キッチン イラストコンテスト」



▶ 「未来キッチンプロジェクト」を推進 2/2

「未来キッチンイラストコンテスト」



子どもたちと共に自由な発想やSDGsの視点で未来のキッチンを創造したいという想いから生まれた企画

応募期間: 2023年6月1日(木)~10月15日(日)

結果発表 : 2023年12月予定

応募資格: 日本国内在住の小学1~6年生

応募内容: あったらいいなと思うキッチンのイラスト/イラストの解説文





▶「クリナップ財団」の取り組み

11年目となる2023年度奨学生50名を決定



11年間の 累計奨学生 460名

7月5日に、奨学生50名のうち21名が在籍する福島工業高等専門学校にて授与式



財務の健全性を維持しつつ 持続的な企業価値向上に向けた成長投資と 株主還元の強化を推し進める

【現金及び預金の活用】

- ●新規事業開拓・推進への投資
- ●海外事業拡大に向けた投資
- ●経営基盤の強化

【保有資産の見直し】

- 投資有価証券の定期的検証
- より効率的・効果的な活用・運用の推進

【負債】

投資機会や基盤強化に応じた 借入金の活用

【資本】

- ●安定的な配当をベースに株主還元強化
- ●適宜適切な自己株式取得・消却



効率的かつ効果的な資本循環



既存事業の 収益力向上



事業領域の拡大



成長のための 経営基盤強化



IRお問合せ先

クリナップ株式会社 総務部総務・IR課 IR担当までご連絡ください

Tel 03-3894-4771 URL https://cleanup.jp/

お断り事項

本資料は、2024年3月期の決算(2023年4月~2023年9月)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2023年11月16日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。